

<p>【技術の名称】 伊田テクノス式拡底型回転貫入鋼管杭工法</p>	<p>性能証明番号：GBRC 性能証明 第02-21号 性能証明発効日：2003年3月4日</p> <p>【取得者】 伊田テクノス株式会社</p>
--	--

【技術の概要】

本工法は、螺旋状の先端翼を有する鋳鋼製の先端翼部品と鋼管を溶接接合したものを回転させることによって地盤中に貫入させ、これを杭として利用する技術である。

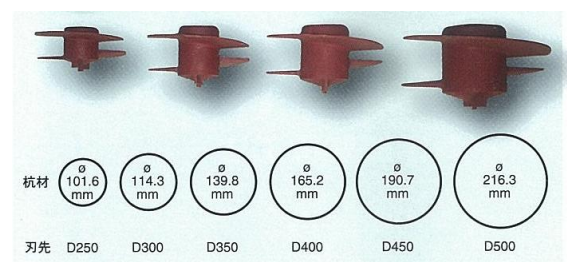
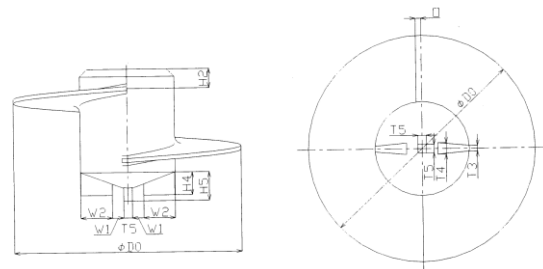
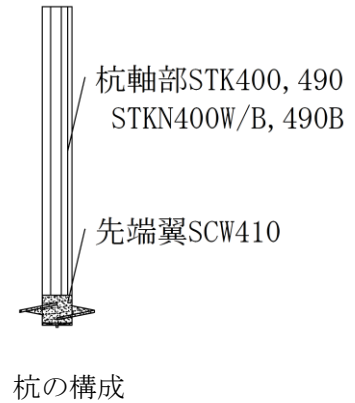
【技術開発の趣旨】

従来の回転貫入型の鋼管杭工法は、鋼材を加工した掘削刃や先端翼などを鋼管に溶接して取り付けられているが、加工の自由度、材料の無駄、品質管理などの点で問題がある。本技術は、掘削刃と先端翼を鋳鋼部品として一体成型することで、従来の工法の上記問題点を解消するとともに、施工性の向上及びコスト低減を図ろうとするものである。

【性能証明の内容】

本技術についての性能証明の内容は、以下の通りである。

申込者が提案する施工基準に従って施工された鋼管杭の極限鉛直支持力は、設計基準に定められているスウェーデン式サウンディング試験の結果に基づく支持力算定式で適切に評価できると認められる。従って、本工法による鋼管杭の設計で保証すべき長期荷重時および短期荷重時の鉛直荷重に対する支持能力は、提案されている設計基準に従って評価しても構造安全上問題ないと判断できる。



【本技術の問合せ先】

伊田テクノス株式会社 担当者：柴崎 実 E-mail：m-shibasaki@idatechnos.co.jp
 〒355-0014 埼玉県東松山市松本町 2-1-1 TEL：0493-22-1170 FAX：0493-22-6781